

平成24年度
実施事業

事務事業名 小中学校校舎改修事業

区分	No	名称					
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち					
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む					
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり					
小分類	3	教育環境の充実					
主要な施策	1	①児童生徒の安全確保					
事務事業番号	009	事業開始年度	平成 19 年度	事業終了年度	平成 ー 年度	会計種別	一般会計

部 名 教育部 グループ名 総務グループ

事務事業の概要 《Plan・Do》

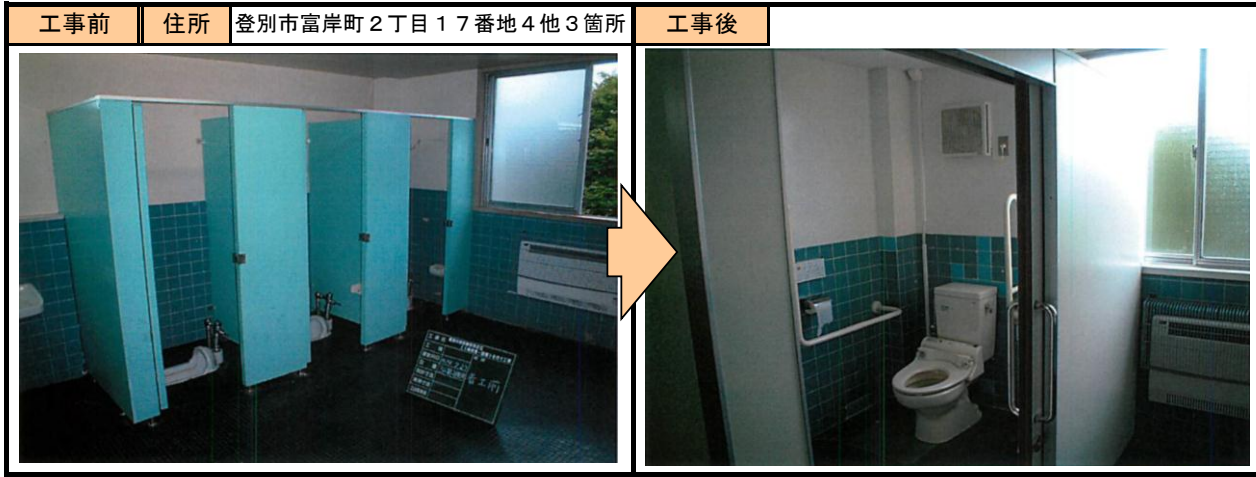
目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	児童・生徒等が安心して学校生活を送ることが出来るよう、教育環境の改善を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	<p>小中学校の校舎の老朽化に伴い校舎等の改修を行う。 中学校便所の大便器を和式から洋式に改修する。 【平成24年度 事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富岸小学校理科室改修工事 ・幌別東小学校防火戸改修工事 ・中学校便所洋式化改修工事（鶯別中・幌別中） ・青葉小学校屋外避難階段取替工事
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	児童・生徒等が安全で安心な学校生活を過ごせる、教育環境の改善を図れる。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	学校教育法

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称 地域活性化・きめ細かな臨時交付金	千円	9,249				
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円	38,500	22,300	9,100	42,200	17,200
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	2,503	1,631	3,200	14,256	5,839
事業費 合計			50,252	23,931	12,300	56,456	23,039

指標の推移 《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① 改修した学校（便所洋式化）	校	目標値	3	2	1	1	1
			実績値	3	2			
	②		目標値					
			実績値					



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 本事業は、市内小中学校の受変電設備および便所の大便器を和式から洋式に年次的に改修を行うなどの事業であり、児童・生徒等が快適な環境の中で学習することができるように、行政が整備することが妥当と考える。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 近年の便所における大便器は、洋式化が普及し一般的になっており、洋式へ改修する必要がある。また、学校施設の老朽化に伴う改修は、児童等の安全確保や学校活動に支障が出ない様にするため、計画的かつ継続的に事業を行う必要がある。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 改修時は、児童等の使いやすさや安全性、耐久性などを考慮しているほか、材料等は汎用品を採用するなどコスト縮減を図っている。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 事業の継続により教育環境の改善を図れている。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="checkbox"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	児童・生徒が快適な環境の中、学習できるよう、年次的に改修し、衛生環境の改善を図る
-----------	----------------------	--

②行政評価会議による評価

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大（事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業）
- ◆維持（事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業）
- ◆改善（当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業）
- ◆休止（暫定的に休止する事業）
- ◆廃止（事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業）
- ◆終了（事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業）